

ハンドプレス取り扱い説明

セット方法は

①ハンドルを下げてストッパーボルトをスライドブロックに当てます。

六角レンチを入れて、爪が変わる位置までセットします。

※完全にストッパーボルトがスライドブロックに当たらないとハンドルは戻りません。

②プレス位置を変える時

セットボルトを緩めてスライドブロックを下げて、ハンドルを下げた状態でセットボルトをしめてご使用ください。

☆他社製品との違い

- 1、全製品ベース面研磨仕上げ
- 2、全製品回りスピンドル止め装置使用
- 3、ハンドルの角度が360度自由自在
- 4、ハンドル棒に入っているハンドル角は、テーパァーシャフトになっているので、プレスをしている途中でもズレない。
- 5、ベースが前に長いため、プレスをした時にズレたり、グラグラが少ない。
- 6、7型、17型ハンドプレスは、10Φの鉄板1mmを抜くことが可能です。

ラチェット装置はミスプレス防止装置です。

☆ラチェット装置のミスプレスを無くす調整と操作方法

1 ストロークを決める（スライドブロックとストッパーボルトが当たる位置）

2 ハンドルを下げてストッパーボルトがスライドブロックに当たった時、ラチェット装置の爪の位置が変わる様に調整する。

3 セットボルトを緩めてスライドブロックを下げて、ハンドルを下げた状態でセットボルトをしめてお使い下さい。

※注意 ハンドルを完全に下げないとハンドルは上には戻りません。

※ハンドプレスの注意点

- ・ハンドプレス S 型、2 型、6 型、8 型、18 型のハンドルに 10 kg 以上の力を加えるとハンドルの根本がスリップする可能性がございます。（ギヤーピンが破損する可能性がございます。）
- ・ハンドプレス 7 型、17 型のハンドルに 20 kg 以上の力を加えると耐久年数が短くなる可能性がございます。